

各 位

会 社 名 株式会社インバウンドテック  
代表者名 代 表 取 締 役 東 間 大  
社 長 執 行 役 員  
(コード番号：7031 東証グロース)

## リース株式会社との業務提携による、日本初 QR コード決済サービス

### 「WeChat Pay」「Alipay」による多言語あんしんサポート付き

#### 家賃請求サービスの提供を開始

家賃保証会社向け SaaS 型家賃保証支援システム「家賃保証クラウド」を展開するリース株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：中道 康徳、以下「リース」）と、24 時間 365 日対応の多言語コンタクトセンターサービスを提供する株式会社インバウンドテック（本社：東京都新宿区、代表取締役：東間 大、以下「インバウンドテック」）は、このたび「多言語あんしんサポート付き家賃請求案内サービス」をリリースします。

これにより賃貸住宅物件の外国人入居者は、従来の口座振替や振込に代えて、株式会社ニューエイジが提供する「LINK PAY」と連携し「WeChat Pay」や「Alipay+」など母国で利用実績のある QR コード決済サービスを利用して家賃を支払うことが可能になります。さらに、提供中のサービスである「多言語あんしんサポート」と組み合わせることで、家賃保証業界で外国人の賃貸住宅受け入れの促進が期待されます。なお、家賃保証業界において「WeChat Pay」および「Alipay」での家賃請求サービスの提供は日本初(※)となります。

(※) リース調べ

#### ■業務提携の背景と目的

日本における外国人労働者や留学生の増加に伴い、外国人の賃貸入居ニーズが年々高まっています。しかし外国人が日本で賃貸住宅を借りるには高いハードルがあるとされています。大きな要因として、家賃の支払い手段が、口座振替や振込など、国内の銀行口座開設を前提としていることが挙げられます。提出書類の多さや手続きの煩雑さ、言語などが壁となり、銀行口座の開設がスムーズに進まないケースが多いのも現状です。家賃に関するトラブルの懸念から、外国人の入居に対する貸し手の不安も根強く、高まる賃貸入居ニーズとの間にギャップが生じています。

外国人入居者による家賃未払い・滞納の主な要因は以下の通りです。

##### 1. 支払い方法がわからない

- ・家賃をどのように支払うべきかがわからない

##### 2. 日本の金融機関の口座を持っていない、口座開設のハードルが高い

- ・支払い方法がわかっても、口座振替が利用できない等で支払いが遅延する

##### 3. 現地通貨しか持っていない

- ・現地通貨での支払い能力があっても、日本円での預金がないことで、支払いが遅延する

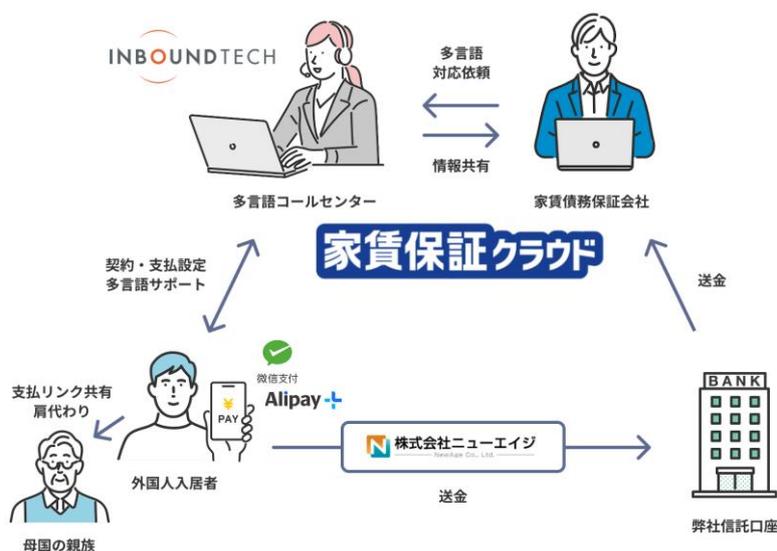
そこでリースは、家賃の支払い手段として中国国内で利用率が高いメッセージングアプリ「WeChat」の決済機能「WeChat Pay」や中国、香港、タイなど世界 66 개국、16 億人以上に利用されている決済機能「Alipay+」を導入しました。これにより、借り手である外国人入居者が日本の金融機関の口座を持っていなくても、毎月の家賃を支払いやすくなります。

## 世界66か国、16億人以上にアプローチ可能に！



### ■サービスの概要

本サービスは、家賃請求業務を外国人入居者向けに最適化するサービスです。賃貸物件の入居者は、従来の口座振替や振込に代えて「WeChat Pay」や「Alipay+」を利用して家賃を支払うことが可能になります。



リースとインバウンドテックでは2024年12月より、外国人の入居審査および入居後の滞納催促を主要13言語で電話でサポートする「多言語あんしんサポート」を提供してきました。今回、「WeChat Pay」や「Alipay+」による請求サービスが加わることで、外国人は家賃を支払う選択肢が広がり、これまで以上に日本で賃貸住宅を借りやすくなることが期待できます。また、家賃保証会社や賃貸住宅管理会社は、言語対応の負担を軽減しながら、家賃の回収率向上を期待できます。本サービスの提供により、借り手である外国人入居者、貸し手側である家賃保証会社や賃貸住宅管理会社の双方の課題を解決し、高まりつつある外国人の賃貸住宅入居ニーズに応えることを目指します。

本サービスは2025年4月初旬より提供開始予定です。価格はオープン価格で、利用いただくには「家賃保証クラウド」をお申込みいただく必要があります。詳しくは下記URLへお問い合わせください。

お問い合わせ先：<https://yachinhoshocloud.jp/contact/>

リースとインバウンドテックは、今後も賃貸住宅を必要とする外国人向けサービスの拡充を目指すとともに、決済分野でも家賃保証会社や賃貸住宅管理会社の業務支援を強化してまいります。

なお、本件が当社グループの業績に与える影響は軽微であります。

#### ■リース株式会社について

リースは「個人の信用価値を最大化する」をミッションに掲げ、不動産×金融を切り口に、信用経済社会（評価経済社会）における与信プラットフォームを目指すCreditTechのスタートアップとして、SaaS型家賃保証支援システム『家賃保証クラウド』を開発・運営しています。

会社名：リース株式会社

代表者：代表取締役 中道康徳

所在地：東京都新宿区西新宿7丁目9-16 西新宿メトロビル 6F

事業内容：SaaS型家賃保証支援システム「家賃保証クラウド」の企画・開発・運営  
お部屋探しアプリ「smeta/スメタ」の企画・開発・運営

URL：<https://rease.co.jp/>

#### ■株式会社インバウンドテックについて

会社名：株式会社インバウンドテック

代表者：代表取締役 社長執行役員 東間 大

所在地：東京都新宿区新宿一丁目8番1号 大橋御苑駅ビル

事業内容：マルチリンガルCRM事業、セールスアウトソーシング事業

URL：<https://www.inboundtech.co.jp/>

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社インバウンドテック IR担当 [it-ir@inboundtech.co.jp](mailto:it-ir@inboundtech.co.jp)